

生涯学習の窓

教育・文化・スポーツの
ホットな情報をお届けします。

占冠村清流大学生募集のお知らせ

平成28年度新入学生を下記のとおり募集しています。

清流大学では、普段の授業の他に社会見学や修学旅行、村内学校との交流など様々な活動を行っています。

楽しく学び、交流を深める場として気軽に参加し、学習した内容をご自身と地域のために役立てていただければ幸いです。入学を希望される方は、4月4日（月）までに社会教育担当へお申し込みください。

■お問い合わせ
占冠村教育委員会社会教育担当
電話 56-2183

入学資格	満60歳以上の健康な村民の方	学習場所	占冠村コミュニティプラザ他
定員	男女 各10名程度	在学期間	大学 4年制 大学院 2年制 研究生 希望する期間
授業内容	(1) 一般教養・・・保健衛生、社会生活等 (2) 実技学習・・・体育スポーツ、レクリエーション、趣味等 (3) 奉仕活動・・・環境美化、社会参加等 (4) 研修活動・・・短期研修等	経費	傷害保険料年間1,200円または、1,850円（年齢によって異なります。）自治会費、若干の教材費（必要に応じて）
	年間の学習計画により、月1～2回（夏期1回・冬期2回）の学習活動を行います。 学習時間は、毎回午前10時から午後2時までとし、通学は、各自でお越しく下さい。		

清流大学公開講座のお知らせ

公開講座を下記のとおり開催します。今回は2本立てとなっています。

興味のある方は、お誘いあわせの上ご参加ください。

座席準備のため、事前に清流大学事務局までご連絡ください。

とき 平成28年3月10日（木） 10時～10時50分 「古典に親しむ」
11時～12時 「後期高齢者医療制度の説明」と「健康講話」

ところ 占冠村公民館（コミュニティプラザ多目的ホール）

占冠村立学校体育施設の開放事業

平成28年度学校開放利用団体を下記のとおり募集します。

対象団体 10人以上の団体または、グループ（未成年者の団体やグループについては監督者として成人者が含まれている場合に限り対象とします。）

開放施設 ①占冠中央小学校 ②占冠中学校
③占冠地域交流館 ④トマム小中学校

開放時間 午後7時から午後9時まで

申込期限 3月25日（金）までに社会教育担当へお申し込みください。（名簿を提出）

その他 利用団体会議を4月中旬に予定しています。後日、申込団体へ個別に通知いたします。

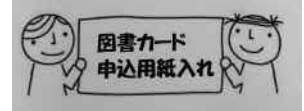
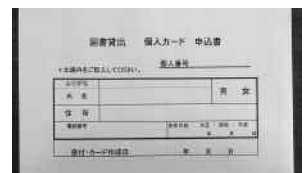
図書カード更新のお知らせ

図書室利用登録者リスト整理のため、3月より図書カードの更新を行います。

<更新の仕方>

公民館（中央）図書室カウンターにある「個人カード申込書」に必要事項を記入の上「申込用紙入れ」と書かれた黄色い箱に入れてください。

後日、新しいカードを郵送でお送りしますので、次回から本を借りるときは、カードに記載してある新しい番号で借りてください。
※トマム図書室にて個人カード（番号の前にTが入っている）を発行された方は、更新の必要はありません。そのままご利用ください。



【野生動物対策の状況について】

村内の野生動物に関する情報をお知らせいたします。



エゾシカ

12月から1月にかけて、農地や道路沿いでシカを見ることはまれでしたが、2月に入って、特に暖かい日の午後には、山の南向き斜面で餌を探すシカをよく見るようになりました。今冬後半は前年より積雪が少なく推移していますが、シカの行動や体調にも影響があるかもしれません。

12月下旬から2月下旬まで、下トマムの国有林内では、林業被害対策として森林管理署がシカ捕獲事業を実施しています。林道を除雪した上で部外者が入れないよう封鎖し、餌でおびき寄せたシカを林道上から狙撃する手法で、特別な許可を要するものです。村ではこれに協力し、2月10日までに12回の捕獲態勢をとり、7頭を捕獲しています。この手法は道内各地で実証試験が進み、村内でも3年目となりました。しかし、村内ではシカが散らばり、さほどの高密度地域がなく、局所的に労力を投下する手法は適さないと思われる、期待された効果が得られない現状にあります。また、村内では餌によるシカの誘引効果に大きなばらつきが出ており、その要因もはっきりしていません。

こうした現状や技術的課題を村の内外に広く発信していくよう努めてきたことで、村外の様々な機関の



国有林事業のスタッフ打合せ



餌場に現れたシカ

■お問い合わせ

林業振興室 地域おこし協力隊

電話 56-2174

専門家たちが、占冠村の状況に目を向け、耳を傾けてくれるようになってきています。村内だけでは分からない地域間比較などの情報、技術的提案を受け、施策に活かしてまいります。



実寸模型による狙撃用カマクラの設計

村内の皆様には、今後もより詳しい状況をお伝えしていきたいと思っておりますので、情報収集や被害対策へのご理解、ご協力をお願いいたします。

2月は、もうひとつ特殊な捕獲手法を実施していません。餌場の近くにカマクラを作り、午後の半日ひたすらシカを待ち続けるものです。忍耐を強いられますが、現在まで3戦2勝の結果です。



ヒグマ

昨冬、村外で冬眠中のヒグマを起こした人身事故が発生したため、道は1～3月のヒグマ出没情報を特に収集しています。村内では1月中の出没情報は寄せられていませんが、隣の南富良野町では未確認ながら足跡の情報がありました。この期間、ヒグマの情報については、危険の有無にかかわらず林業振興室へご提供をお願いいたします。

◆占冠村猟区について◆

今猟期の入猟は1月末までに9回、延べ19人日の利用があり、合計12頭を捕獲し、事故、違反等の発生はありません。1月は前月に比べ捕獲機会が増え、2月は1件の予約を受けています。

こちら駐在所



です

占冠駐在所
56-2110

■特殊詐欺の被害防止

「電話番号が変わった」

「ATMで医療費を還付する」

「必ず儲かる」「名義を貸してほしい」は詐欺

電話を受けたらまず相談を！

「被害防止のポイント」

◆現金は、現金書留以外では送ることができません。

「ゆうパック、レターパック、宅配便で現金を送って」は、詐欺です。

◆ATM操作で還付金を受け取ることはありません。

◆「必ず儲かる」などのうまい話はありません。

■落氷雪による事故防止

「事故防止のポイント」

●屋根の雪やつららを早めに下ろしましょう。

●危険な軒下を歩かないようにしましょう。

●子どもを落氷雪の危険がある場所で遊ばせないようにしましょう。

●除雪機による除雪は安全を確かめながら行いましょう。

■スリップなどによる交通事故防止

●急発進、急ブレーキなどの急のつく運転はやめ、慎重な運転を心がけましょう。

●時間に余裕を持ち、スピードダウンと車間距離の保持の努めましょう。